

産業技術記念館 トヨタコレクション企画展

# 職人さんはアーティスト

～ 美術工芸、江戸から明治へ ～

## 開催のお知らせ

トヨタグループ13社が共同で運営する トヨタテクノミュージアム 産業技術記念館(名古屋市西区則武新町)では、3月20日(土)から5月9日(日)まで、トヨタコレクション企画展「職人さんはアーティスト ～美術工芸、江戸から明治へ～」を開催します。

### 【企画展概要】

「トヨタコレクション」は、日本のモノづくりの源流ともいえる、主に江戸中期～明治初期の様々な分野(「からくり」、「測量・天文」、「銃・大砲」、「医療」、「絵画・書画」、「工芸」、「生活」等)にわたる貴重な科学技術資料です。

今回はこれらの資料の中から、江戸時代の限られた海外交流から生まれ、職人の技によって美術品の域に達した工芸品や西洋の影響を受けた異国風景画などの洋風画を中心に展示・紹介します。

【期間】 2010年3月20日(土)～5月9日(日)

【場所】 産業技術記念館 特別展示室

【内容】(主な展示品の詳細は別紙をご参照ください)

・職人の技術と造形感覚の妙によって芸術の域にまで高められた工芸品

望遠鏡、顕微鏡、からくり噴水器、大皿 など

・西洋の風景などを描いた洋風画

絹絵、ガラス絵、銅版画 など

上記に加え、トヨタコレクションの中から測量道具、カメラ、和時計、からくり人形なども展示。〔展示総数 61点(予定)〕

《関連イベント： からくり実演》

文字書き人形、段返り人形などの実演を行います。

〔会期中の土・日・祝日：1日3回(11:10、13:30、15:50 予定)、20分程度〕

【観覧料】館の入場料(常設展観覧料)のみで観覧可

大人 500円、中・高生 300円、小学生 200円

(春休み期間3月25日(木)～4月4日(日)は小・中学生観覧無料)

65歳以上 無料、団体割引あり

尚、上述のとおり、春休み期間の3月25日(木)から4月4日(日)までは、より多くの方にお越しいただけるよう、小・中学生観覧無料とします。

< 当企画展に関するお問い合わせ >

広報・受入グループ 遠藤、加藤

TEL: 052-551-6111 / FAX: 052-551-6199

チラシ画像提供連絡先 E mail: c.kato@tcmit.org

## 【産業技術記念館のご案内】

産業技術記念館は、「研究と創造の精神」と「モノづくり」の大切さや素晴らしさを、次の世代を担う若い人々をはじめ、広く社会にお伝えし、社会の健全な発展に役立てていただくことを目的としてトヨタグループ13社の共同事業により設立、1994年6月に開館しました。2009年4月29日には入館者250万人を達成し、2009年6月、開館15周年を迎えました。

実物本位で分かりやすく展示し、製造に必要な技能を実演や展示物を動かして説明する(動態展示)ほか関連技術・研究開発も合わせて紹介。「モノづくり」に関する総合的な展示施設です。

(1)所在地： 名古屋市西区則武新町4-1-35

TEL：052-551-6115

FAX：052-551-6199

(2)開館時間： 9：30～17：00（入館受付は16:30まで）

\*休館日は月曜日（祝日の場合は翌日）

(3)観覧料： 大人500円、 中・高生300円、 小学生200円

（春休み期間3/25～4/4は小・中学生観覧無料）

65歳以上 無料、 団体割引あり

\*トヨタコレクション企画展は、上記観覧料のみでご覧いただけます

(4)ホームページ： <http://www.tcmit.org>

<お問い合わせ>

広報・受入グループ 遠藤、加藤

TEL：052-551-6111 / FAX：052-551-6199

以上

## &lt;展示構成と主な展示品&gt;

展 示 構 成	主 な 展 示 物 ・ 資 料
・ 江戸時代後期～明治時代初期の美術工芸品【30点】	
<p>【工芸品】【22点】</p> <p>海外との交流が限られていた江戸時代(1603～1867)において、長崎を通して学んだ西洋技術は、漆工芸、彫金、ガラス絵などの職人たちに受け継がれ、美術品の域にまで達した望遠鏡や顕微鏡などが作られました。</p>	<p>源内焼噴水器(盃洗)          &lt;安永年間(1772～1780)&gt;          平賀源内が考案・製作させたものと考えられる空気圧と水圧を利用した噴水器。</p> <p>乾漆唐草文様望遠鏡 &lt;江戸後期&gt;          和紙に漆を塗る日本の伝統的な一閑張りの技法を用いた軽量の望遠鏡。</p> <p>グリュールガラス望遠鏡 &lt;江戸後期&gt;          ガラスの表面に模様を彫り込む技法を用い、彩色した美しい望遠鏡。</p> <p>色絵 開化皿「長崎港外輪船之図」          &lt;明治初期&gt;          明治維新以降移入した西洋文明を絵柄とした伊万里焼の大皿。</p> <p style="text-align: right;">など</p>
<p>【洋風画】【8点】</p> <p>江戸時代後期になると、本の挿絵として西洋から日本にもたらされた銅版画などをもとに、西洋の風景や戦いなどが日本で描かれるようになりました。江戸時代の終わり頃になるとお雇い外国人らにより本格的な西洋絵画の伝習が始められました。</p>	<p>ドガースバンク海戦図          &lt;絹本着色、1800年頃&gt;          オランダとイギリスの海戦を描いた銅版画などを模写し、絹地に彩色を施したものの。</p> <p>異国風景図ガラス絵 &lt;江戸末期&gt;          異国の海岸風景を描いたもの。ガラス絵は無地のガラス板の裏側から普通の絵とは逆の手順で塗り重ねて作成。</p> <p>大久保利通肖像画(銅版画)          &lt;明治12年(1879)&gt;          日本が精緻な紙幣を国産化するため、造幣局に雇い入れた外国人エドワルド・キヨソーネの作品。</p> <p style="text-align: right;">など</p>
・ 江戸時代中期～明治時代の「測量道具」、「カメラ」、「和時計」、「からくり人形」など【31点】	
	<p>歩度計、湿板用箱型カメラ、横浜写真、枕時計(割駒式)、尺時計(割駒式)、段返り人形、うちわ扇ぎ人形、</p> <p style="text-align: right;">など</p>

# トヨタコレクション企画展

## 「職人さんはアーティスト ～美術工芸、江戸から明治へ～」

### ご提供可能な画像リスト

#### 【工芸品】



1. 源内焼噴水器（盃洗）  
ファイルサイズ大 16 MB  
" 小 410 KB



2. 乾漆唐草文様望遠鏡  
ファイルサイズ大 15 MB  
" 小 367 KB



3. グラブールガラス  
望遠鏡  
ファイルサイズ大 11 MB  
" 小 417 KB



4. 色絵 開化皿  
「長崎港外輪船之図」  
ファイルサイズ大 9 MB  
" 小 712 KB



5. からくり花籠  
ファイルサイズ大 19 MB  
" 小 450 KB



6. 木製顕微鏡  
ファイルサイズ大 13 MB  
" 小 526 KB

#### 【洋風画】



1. ドガースバンク海戦図  
ファイルサイズ大 13 MB  
" 小 759 KB



2. 異国風景図ガラス絵  
ファイルサイズ大 16 MB  
" 小 610 KB